

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」を次世代へつなぐために・・・

参加は無料です

世界農業遺産 「静岡の茶草場農法」活用フォーラム

静岡県内で伝統的に営まれている茶草場農法。お茶農家の方々が良いお茶を作ろうと長年にわたり営んでいるこの農法が貴重な動植物の生息域を守っています。

この素晴らしい農法を維持し次の世代につなげていくため、今回のフォーラムでは、世界農業遺産基金代表のパルヴィス・クーハフカン氏と国際連合大学サステナビリティと平和研究所所長の武内和彦氏を講師にお迎えし、世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の今後に向けて、皆さんと一緒に希望を語ります。

● 日 時 平成26年6月23日(月) 午後1時から3時30分まで

● 会 場 掛川グランドホテル 3階 シャングリラ・スイート

〈所在地：静岡県掛川市亀の甲 1-3-1 電 話：0537-23-3333 (代表)〉

● 参加費 無料

● 定 員 150人 (先着順、定員になり次第、募集を締め切ります)

※申込方法 裏面の参加申込書に、①氏名②職業③住所④連絡先をご記入のうえ郵送またはFAXで、推進協議会事務局あてにお送りいただくか、電話にてお申し込みください。

※なお、座席に余裕がある場合、当日受付も可能といたしますので、事前に事務局までご確認ください。

申込締切 6/17(火)

● 内 容

・あいさつ 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」推進協議会 会長

・第一部

講演①「世界農業遺産の誕生と未来」(仮題)

講師 世界農業遺産基金代表 パルヴィス・クーハフカン 氏

②「先進国日本における世界農業遺産の意義とその活用」(仮題)

講師 国際連合大学サステナビリティと平和研究所所長 武内和彦 氏

・第二部 取り組み事例報告

「茶草場農法の継承とその活用」(仮題)

報告者 掛川市、菊川市、島田市、牧之原市及び川根本町の各市町を代表して1名ずつの方から事例報告をいただきます。

講師 アドバイザー 稲垣栄洋 氏 (静岡大学教授)

● 主 催 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」推進協議会

● 協 力 静岡県

※ 会場周辺には駐車場が少ないため、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。



FAX 0537-21-1212

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」活用フォーラム参加申込書

- ※ 参加を希望される方は必要事項をご記入のうえ、6月17日(火)までに事務局あて FAX でお申し込みください。
- ※ お電話での申し込みも承っております。(電話：0537 - 21 - 1216)

No.	お名前	ご職業	ご住所	電話番号
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」推進協議会

(担当事務局:掛川市役所環境経済部お茶振興課)

電話:0537-21-1216 FAX:0537-21-1212

〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1